

全日病発第376号

平成 27 年3月4日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 西 澤 寛 俊
医 療 従 事 者 委 員 会
委 員 長 織 田 正 道

平成 27 年度「第 14 回病院事務長研修コース」の開催について

平素より全日本病院協会の活動につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、当協会医療従事者委員会では今年度に引き続き、病院事務長研修コースを開催する運びとなりました。

当研修は病院事務長を対象として毎年開催しており、今回の開催で第 14 回目を迎えます。カリキュラムは、医療行政の動向や医療会計制度、院内コミュニケーション、定員管理と業務再設計、経営計画策定など多岐に亘り、約 8 ヶ月（月 1 単位、全 8 単位）をかけて研修を行い、評価試験に合格された方を「病院管理士」として認定いたしております。

また、受講生には、当研修を通じて習得した成果を最大限に活用し、上司の皆様とのコミュニケーションの一助とする為に、3 回程度、受講生から上司の方に対する受講報告を予定しております。上司の方におかれましては、お手数をお掛けしますが、受講生に対するコメントの記載をお願いしております。

尚、詳細につきましては、今回同封いたしますパンフレットをご高覧いただき、是非ともご参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

参加をご希望の方は、**5月7日（木）まで**に F A X にて参加申込書をご送付ください。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

<p><お問い合わせ先> 公益社団法人全日本病院協会 病院事務長研修コース担当 上田・松村 〒101-8378 東京都千代田区猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル 7 階 TEL 03-5283-7441 FAX 03-5283-7444 ホームページ http://www.ajha.or.jp/</p>
--

第14回 病院事務長研修コース 参加のお勧め (病院管理士認定)

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 西澤 寛 俊

全日本病院協会は、国民に安全で質の高い医療を医療人が誇りと達成感を持って提供できるような環境整備を行う事を目的に活動をしております。

2014年は医療法等の改正や診療報酬改定が行われ、団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて、様々な施策が動き始めております。特に病院にとっては、都道府県が策定する「地域医療構想」への対応が喫緊の課題であると思われまます。しかしながら、医療機関がどのような環境下におかれたとしても、国民からは、安全で質の高い、安心できる医療の提供が望まれております。病院において経営の一翼を担う事務長職の役割はますます重要になります。

事務長には、当該業務に係る必要な基本知識はもとより、情報や質の管理にいたる幅広い分野にわたっての見識とマネジメントスキルが求められ、地域における医療提供の将来像を見すえた経営改革を提起し、経営計画の策定、そしてそれを実際に現場で実行していく能力を高めていくことが期待されております。

今年で第14回を迎える本研修のカリキュラムは、病院経営に必要な基本知識から、医療会計制度の現状、事務長として必要なコーチングとファシリテーションの基礎と応用、院内業務の再設計、経営改革計画の策定など、事務長職に必要とされる幅広い分野を網羅し、過去の受講生の声を反映させながらカリキュラムを更新しており、より実践的な能力を身につけることができる内容となっております。

本研修では、職能練磨のための講義・演習等を行い、全受講生が「自院の経営計画」を策定します。さらに、評価試験に合格された方を「病院管理士」として認定いたしております。

各病院におかれましては、すでに事務長の育成・強化のために種々ご配慮をなされてきておられると思いますが、現下の厳しい病院経営環境の中、健全な病院経営・管理の維持・向上のために、皆様からの積極的なご参加をお待ち申し上げます。

 **公益社団法人 全日本病院協会**

全日本病院協会 医療従事者委員会



第14回 (平成27年度) 病院事務長研修コース (病院管理士認定)

受講のご案内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

受講要件

- 受講者は現在所属している施設での職歴1年以上の病院事務長、またはこれに準ずる職歴2年以上の経験を有する方で、理事長・院長が適格と認めた方であること(各施設1名)。
- 受講者は研修会において自院の経営健全化計画を作成する為、自院の経営指標や財務諸表及び経営情報を研修会内において開示が可能であり、理事長・院長に経営戦略を提言できること。

- 開講期間/平成27年5月～平成28年1月
全8単位、各単位2～3日間、1日目13時～最終日15時まで
- 受講料金/全日本病院協会 会員施設職員 1ヵ年・全8単位 420,000円(税込:453,600円)
全日本病院協会 非会員施設職員 1ヵ年・全8単位 520,000円(税込:561,600円)
※一部の宿泊費及び一部の食事代を含みます。

- 病院管理士認定について/
本研修では、以下の要件を満たした方を病院管理士として認定いたしております。
 - 評価試験に合格すること。
 - 全8単位中、7単位以上出席すること。欠席は1単位のみ可としますが、第7単位及び第8単位の受講は必須とします。

- 受講定員/48名

研修会場及び宿泊施設

研修会場(第1単位～第8単位) 全日本病院協会 大会議室
〒101-8378 東京都千代田区猿樂町2-8-8住友不動産猿樂町ビル7階 TEL03-5283-7441

【アクセス】

- JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分
- 半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分
- JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分

宿泊施設(第1単位のみ) 東急ステイ水道橋

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-1-12 TEL 03-3293-0109

【アクセス】

- JR線 水道橋駅 東口から 徒歩3分
- 都営三田線 水道橋駅 A1出口から 徒歩4分
- 都営新宿線 神保町駅 A5出口から 徒歩8分

※第2単位以降に宿泊が必要な場合は、各自でご手配ください。
※禁煙室・喫煙室はご希望に添えない場合がございます。

- 申込締切/平成27年5月7日(木)

※定員に達し次第、受付を終了させていただいております。



公益社団法人 全日本病院協会

評価試験合格者には、全日本病院協会が『病院管理士』の認定証を発行

事務長基本講座

病院改革計画策定実習

第1単位 平成27年5月16・17日 (2日間)	【講師】 慶應義塾大学医学部 池上直己 経営コンサルタント 萩原正英	■病院経営概論 医療行政の動向を踏まえ、病院経営管理者としての事務長の果たすべき役割を認識します。また、事務長としての役割を全うするために必要な論理的思考法を学びます。加えて、各事務長間の交流を深め、相互研鑽を図ります。	■内容： 医療制度改革と病院の対応方向、事務長に求められる役割と能力、よい事務長の条件、問題解決の思考プロセス、病院経営実態調査結果に基づく現状の問題点、マネジメント課題 他	■病院改革の基本的考え方 病院経営改革の基本構成とその策定方法を学びます。将来構想を実現する課題解決と現在の問題を解決するためのプロセスを理解します。様々な場面での議論を活発にして、意義あるものにするためのディベート視点を実習で学びます。	<ul style="list-style-type: none"> ・病院改革の考え方 ・問題解決の基本 ・課題解決の基本 ・ディベート実習
第2単位 平成27年6月5・6・7日 (3日間)	【講師】 経営コンサルタント 田中 信 萩原正英	■院内コミュニケーション 院内コミュニケーションの円滑化と職場の活性化に向け、事務長として必要な『コーチングとファシリテーションの基礎と応用』について、演習を中心に習得します。縦割り組織の中での有効なコミュニケーションのスキルを身につけます。	■内容： マネージャーに求められる人間関係構築スキル、聴き方、コミュニケーション、職員の動機づけと職場活性化、コーチングの基礎・応用、会議設計とファシリテーション 他	■病院将来構想 自院の将来におけるありたい姿を構想します。ありたい姿の構想にあたり、医療や介護を取り巻く環境の情勢を数値で認識します。構想の検討に当たり、医療法人として目指す方向、医療法人における自院の位置づけを踏まえ、戦略の基本方向を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療の環境情報 ・介護の環境情報 ・将来構想
第3単位 平成27年7月3・4・5日 (3日間)	【講師】 経営コンサルタント 飯田真吾	■病院における財務会計と管理会計 病院経営の基礎となる医療会計制度の基本を学びます。事務長に求められる財務の基本を学び、財務的センスを、演習を通じて習得します。制度会計の分析を通じて病院の問題点の抽出と改善検討を行います。	■内容： 医療会計制度の現状と特徴、勘定科目の立て方についての留意点、月次決算と試算表の作成、キャッシュフロー会計、資金繰り表の作成などの制度会計、診療科別収支計算 他	■病院環境分析 自院の財務指標を統計値やグループメンバーの病院と比較して、分析します。自院の収支の実態を構造的に整理して、収支改善の余地を検討します。また、病院経営に影響を与えるマクロとミクロの環境を分析します。自院の内部環境を、病院機能と経営資源、組織風土の3側面から分析します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチマーキング ・収支構造分析 ・病院環境分析 ・内部環境分析
第4単位 平成27年8月1・2日 (2日間)	【講師】 経営コンサルタント 萩原正英	■経営戦略と組織管理 経営戦略の体系と戦略実現のための組織管理のあり方を学びます。病院の経営を考えるとときに、最上位の経営理念から、ビジョン、戦略、経営計画という戦略体系の流れを理解します。そして、構築した戦略を実現するための組織の設計と統制の方法を学びます。	■内容： 経営理念、行動規範、ビジョン、経営戦略、事業戦略、ビジネスモデル、経営計画、業績管理、組織設計、ホールディング化、方針管理、部門別日常業務管理、事業承継、BCP 他	■診療圏分析 自院において構想した医療法人として目指す方向、医療法人における自院の位置づけを踏まえ、自院を取り巻く診療圏における人口の動向や競合施設の動向を定量的に分析します。診療圏の分析においては、外来や入院、救急別の視点で分析します。	<ul style="list-style-type: none"> ・法人・病院将来構想 ・組織構想 ・診療圏分析
第5単位 平成27年9月4・5・6日 (3日間)	【講師】 経営コンサルタント 萩原正英 田村健二	■人材マネジメントと病院管理機能 事務・管理部門で求められる病院の管理機能について習得します。人材マネジメントの全般、患者の獲得を目指したマーケティングの基本、就業規則や病院法務、リスク管理や危機管理、病院としての広報について学びます。	■内容： 定員設定、人材育成、人事評価、等級制度、賃金制度、ナレッジマネジメント、ABC人材マネジメント、広報、法務3類型（治療法務・予防法務・戦略法務）、就業規則 他	■課題設定 法人の将来像、その将来像における病院の将来像を明確にします。病院の将来像を実現するための課題を整理します。マクロやミクロの環境分析の結果から導き出される課題や診療圏分析によって導き出される課題も整理します。将来構想や整理した課題を目で見てわかるように整理します。	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略基本方向設定 ・将来構想実現課題 ・環境分析課題 ・将来構想図解化
第6単位 平成27年10月3・4日 (2日間)	【講師】 慶應義塾大学医学部 池上直己 経営コンサルタント 萩原正英	■総合テスト 事務長基本講座の第1単位から第5単位までの内容に関するテストを行います。		■病院将来構想の発表と共通課題設定 自院の将来構想、戦略の基本方向、その実現の課題について相互発表を行い、代表者は全体発表します。自院の将来構想を実現するための課題として、事務長基本講座を通じて認識した課題や病院経営改革計画策定実習の分析を通じて認識した課題を体系的に整理します。課題別に班編成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・病院構想相互発表 ・病院構想全体発表 ・医療行政最新動向 ・共通課題の設定
第7単位 平成27年11月7・8日 (2日間)	【講師】 経営コンサルタント 萩原正英	■総合テスト 事務長基本講座の第1単位から第5単位までの内容に関するテストを行います。		■改革計画提出と共通課題検討 将来構想の実現のための経営改革計画について、全員がグループ内で最終相互発表を行います。発表の後に、それぞれの構想を実現するために、共通する課題を討議します。グループごとに課題の解決策を考えて、最終回に発表します。病院の種別や特性を踏まえた課題解決策を幅広く考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・改革計画相互発表 ・改革計画提出 ・共通課題討議
第8単位 平成28年1月16・17日 (2日間)	【講師】 慶應義塾大学医学部 池上直己 経営コンサルタント 萩原正英	■総合テスト 事務長基本講座の第1単位から第5単位までの内容に関するテストを行います。		■病院共通課題の全体発表 1日目は、病院共通課題に関する全体討議を行い、課題解決案を汎用的なものに仕上げます。 2日目は、共通課題の検討内容を全員に発表して、講師の講評に基づいて解決策の幅広い視点を学びます。	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改革発表 ・共通課題発表 ・共通課題の解決方向



医療法人社団仁慈会
安田病院
桐山 慎也

事務長研修と自己改革の始まり

事務長研修に初めて参加させて頂き、不安と大きなプレッシャーを感じました。しかし、事務長職を担うには、様々な知識を探究しスキルアップが求められます。そのためにも絶好のチャンスであると思い覚悟を決めました。

研修中は、日々の業務に加え「事前・事後課題」「理解度テスト」が毎単位あり、緊張の連続でした。このことが自分の役割として「当院の課題点、今後の将来像を真剣に考える。」道標の発見に繋がりました。今回の研修で得た知識・情報を活用し、理事長とベクトルを合わせ病院経営に貢献できるよう今後も業務に邁進していきたいと考えます。

研修では、病院形態・規模の違いはありますが病院の状況、取組み等をグループワークで語り合えたことで個々の熱い真剣な想いに触れ、自分自身の活力になりました。更に、夜の事務長研修(交流会)で懇親が深まり、全国情報ネットワークを構築できたことも私の大切な財産になりました。

最後になりますが、池上教授、講師の先生、事務局の皆様にご指導頂ければ幸いです。

また、13期生の皆様とはこれからも情報交換等を行いながらご指導頂ければ幸いです。



伊藤病院
白濱 正久

全国に仲間が出来る喜び

当院には2期、5期に本研修を受講した上司がおり、「大変だから頑張って」と言われ重い足取りで第一単位を受講したことを今でも思い出します。しかし今は8ヶ月のべ19日間の研修を終えて、受講させてもらって本当に良かったと強く感じております。

部門の長として4月に任命され、今まで触れたことの無い業務に携わらせて頂くにあたり本研修はその不安をぬぐい去り、自信を持たせてくれました。

また、13期同窓会の会長として選出して頂き全国から来られる受講生との懇親を深めるため「夜の事務長研修」と銘打って副会長とともに毎回のよう宴会を企画いたしました。個性豊かな多くの「仲間」との絆を作ることも本研修の大切なカリキュラムでは無いかと思います。

研修で教わった理論的、実践的な内容を自院の運営に生かしていければと思います。

最後に池上教授をはじめとする講師・事務局の方々、48名の受講生の皆様本当にありがとうございました!



社会医療法人財団
董仙会本部事務局
進藤 浩美

じわじわ効いてくる研修会です

私は、当法人の恵寿総合病院などで作業療法士として30年臨床の場にいました。現在の立場になり、理事長から「局長か、誰かこの研修どう?」と紹介されました。受講金額・要件を見て、これは2年以上各種改革を進め経験を積んで、まずは自ら受講しないと思いきや3年越しで今回の受講に至りました。

8ヶ月間、譲受した病院の開設、新クリニックの開設準備、通常業務の中で課題に追われ、試験準備をし、研修会の日には娘の運動会などの行事と重なることも多く、かなり辛かったのが事実です。しかし、今は仲間もでき、大満足、次は誰を送り込もうか思案中です。

この研修は、病院事務長のノウハウを教えてもらうものではなく、経営陣は、法人・病院が生き残るために、将来構想をどう考えていくのかという研修です。そして『作成した将来構想をどう実行するか、全日病学会に行き仲間と合わなければ』と修了後もじわじわ効いてくる研修会です。13期の皆様、全日病学会で会いましょう。



社会医療法人春回会
出島病院
鶴崎 義行

研修を糧に

病院事務長研修で学んだことは、私にとって、とても大きな財産になったと感じています。事務長として、求められる職務、果たすべき役割を、わかりやすく具体的に学ぶことができました。

また、自院の改革計画を策定しただけでなく、一緒に勉強した仲間によって作られた多様な計画を視聴出来たことも得難い経験となりました。

事前事後の課題・理解度テスト等では、負担を感じたときもありました。しかし、第13期の同期生の皆さんの真摯で前向きな取組姿勢に影響を受けたこと、講師陣の厳しくも暖かいご指導が原動力となり、最後まで頑張ることが出来ました。また、夜の研修会で交流を深められ、日常業務での悩み事へのアドバイスももらえたことも度々ありました。

今後、研修会で得た財産を糧とし、自院の計画の見直しを行い、「病院のありたい姿」の実現のために尽力するつもりです。

池上教授をはじめ、講師陣、全日病事務局の皆様、心から感謝お礼を申し上げます。

八ヶ月間一緒に頑張った皆さん、これからも交流をよろしく願います。

皆様、本当に有難うございました。

平成27年度 第14回病院事務長研修コース (病院管理士認定)

[受講申込書]

記入日	平成	年	月	日		
受講者氏名	ふりがな			年齢	印	
E-mailアドレス (個人)	※事務局からのご連絡は主にE-mailにて行います。					
役職名	左記役職での経験年数		現在の病院での勤務年数		他の病院も合わせた勤務年数	
	年 月		年 月		年 月	
病院名					会員 ・ 非会員	
病院所在地	〒					
	TEL ()		FAX ()			
	ホームページURL					
経営主体						
種別	一般 () 床	医療療養 () 床	介護療養 () 床	精神 () 床	感染 () 床	結核 () 床
理事長名			院長名			
応募理由 (いずれかに○)	① 理事長・院長より勧められて		② 自身で理事長・院長へ提案			
	③ 他の人に勧められて(推薦者) ④ その他()			
志望動機	例) この研修を受講して、理事長院長に自信をもって経営計画に提案したい など					
宿泊部屋の希望	<input type="checkbox"/> 禁煙室		<input type="checkbox"/> 喫煙室		<input type="checkbox"/> どちらでもよい	

応募要項

- 1. 受講要件** 同封のパンフレットをご参照下さい。
- 2. お申込み方法**
 - ①本申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて事務局までお送り下さい。
 - ②申込書受理後、「確認書(受講料お振込みのご案内)」をFAXにてご送付致しますので、内容をご確認のうえ受講料を平成27年5月7日(木)までにお振込下さい。受講料の返金につきまして、平成27年5月7日(木)以降に参加をキャンセルされた場合は全額返金できかねますのでご了承ください。
申込書をFAX送信後7日たって確認書が届かない場合は下記の事務局までご連絡下さい。
 - ③おって、受講者の簡単な経歴等をお伺いする為の「研修前調査票」をご郵送いたしますので、必要事項をご記入の上ご返信下さい。
- 3. お申し込み締切日**
平成27年5月7日(木)
※定員に達し次第、受付を終了させていただいております。
- 4. 病院情報及び調査票情報の利用目的**
 - ①研修において、自院の課題を分析する為に病院の情報を利用する事がございますが、研修の関係者とは機密保護の契約を結んでおりますので、病院の情報を本研修の目的以外に使用することはございません。
 - ②研修前にご提出いただく「調査票」は、講師が受講者情報を把握する為、また、受講者間での交流の為に利用します。調査票の内容を、本研修の目的以外に使用することはありません。
- 5. 研修会場及び宿泊施設**
研修施設(第1単位~第8単位) 全日本病院協会 大会議室
〒101-8378 東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
TEL03-5283-7441
【アクセス】
○JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分
○半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分
○JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分
宿泊施設(第1単位のみ) 東急ステイ水道橋
〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-1-12
TEL03-3293-0109
【アクセス】
○JR線「水道橋駅」東口から徒歩3分
○都営三田線「水道橋駅」A1出口から徒歩4分
○都営新宿線「神保町駅」A5出口から徒歩8分
※第2単位以降に宿泊が必要な場合は、各自でご手配ください。
※禁煙室・喫煙室はご希望に添えない場合がございます。
- 6. お申込み、お問合せ先**
公益社団法人全日本病院協会 事務局 病院事務長研修コース担当 上田・松村
〒101-8378 東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
TEL03-5283-7441 (受付時間: 土日祝を除く9:30~17:30) FAX03-5283-7444